



デュポン(株)、清原中央小学校で自転車安全講習会を実施

実施日：2013年11月11日

宇都宮事業所は、栃木県警のご協力の下、宇都宮ブリツェンと連携し11月11日(月)に清原中央小学校にて、163名の5-6年生を対象に自転車安全講習会を実施しました。宇都宮では近年、自転車事故が多発している一方、中学生になると自転車通学をする生徒が大半です。この状況を受け、同イベントは小学校高学年の生徒に自転車の安全運転について学んでもらうことや適切なマナーを身につけてもらうこと、デュポンの安全を重視する姿勢や取り組みを発信することを目的として企画されました。

講習会前半の講話では宇都宮ブリツェンによる自転車の歴史、ルールや安全に加え、デュポンの紹介が行われました。生徒たちの興味を引くためにクイズを交えたことで、生徒たちは積極的に手を挙げて参加していました。

後半では実習が行われ、設置された一本橋やジグザグコースをブリツェンの選手の模範走行に続き、参加者全員が走りました。

実習を終えた生徒たちは「思ったより怖かった、難しかった」、「くねくねのところは転びそうだった」などの感想を述べ、今回の体験を通して、普段何気なく自転車に乗っていた子供たちに、改めて自転車の安全を意識してもらうことができました。また、今回の講習会は引率の教員からも好評で、「プロの方に直接指導いただき、子供たちにとって貴重な体験になりました」、「子供たちは楽しみながら、自転車の安全ルールを再確認することができていました」との声が寄せられました。

